

i 制度の概要

東京都は、**2050年ゼロエミッション東京**の実現に向け、中小企業等の更なる省エネルギー化を推進するため、事業所や工場等から発生する**廃熱等を有効利用する設備**の導入に要する費用の一部を助成する制度です。

廃熱回収技術や大気熱・再生可能エネルギー熱の活用により、**CO2削減効果と省エネ効果**の両立を図る先進的な取り組みを支援します。中小規模事業所向けに設計された東京都独自の補助制度です。

🔧 支援内容

☐ 廃熱有効利用設備導入支援

廃熱抽出設備、大気熱抽出設備、再生エネ熱利用設備が対象。設計費・設備費・工事費を包括的に支援。

最大1,000万円

補助率：2/3

☐ 省エネ効果測定・報告支援

導入効果の継続測定と東京都への報告業務を支援。エネルギー使用量測定機器設置費用も対象。

上記に含む

補助率：2/3

🎯 対象となる取組

【廃熱抽出設備】

- ☐
- 熱交換器・ヒートポンプの新設
-
- ☐
- ヒートパイプ・熱導管システム
-
- ☐
- 蓄熱システム・循環ポンプ

【大気熱・再生エネ熱利用設備】

- ☐
- 空気熱源ヒートポンプ導入
-
- ☐
- 循環加温式ヒートポンプ
-
- ☐
- 再生可能エネルギー熱ヒートポンプ

👥 対象者

- ☐
- 中小企業等**
- （法人・個人事業主）
-
- ☐
- 学校法人・公益財団法人
-
- ☐
- 医療法人・社会福祉法人
-
- ☐
- リース・ESCO事業者（共同実施）

💡 採択率向上のポイント

- ☐
- CO2削減効果の明確化**
- ：具体的な削減量を数値で示すこと
-
- ☐
- 省エネ計算書の精度**
- ：
- 東京都指定様式**
- での正確な計算
-
- ☐
- 地球温暖化対策報告**
- ：事業所の報告書提出が必須
-
- ☐
- 先着順受付対応**
- ：早期申請で確実な受理を図る

📊 戦略的分析

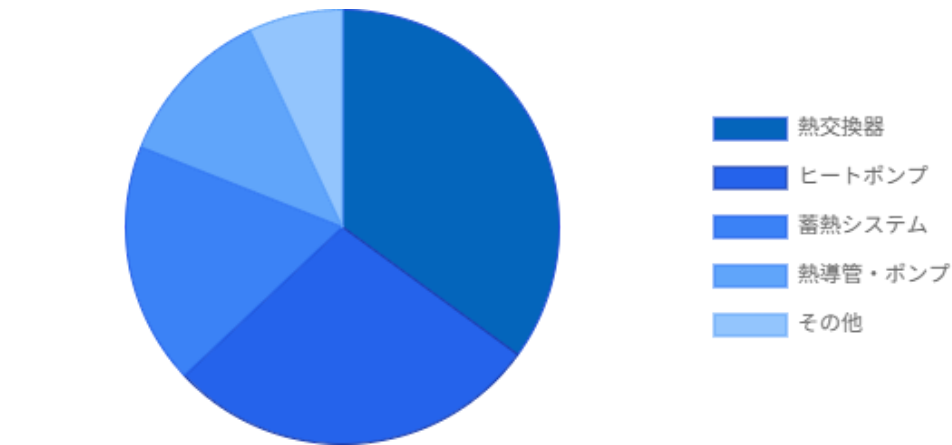
【東京都のゼロエミッション戦略】

- ☐
- 2030年カーボンハーフ**
- 中間目標設定
-
- ☐
- 中小企業向け
- 重点支援分野**
- が廃熱利用
-
- ☐
- 令和10年度まで継続予定の長期制度

【段階的なステップアップ戦略】

- ☐
- 第1段階**
- ：廃熱調査と設備選定
-
- ☐
- 第2段階：
- 省エネ効果最大化**
- 設計
-
- ☐
- 第3段階：他制度との
- 複合活用**
- 検討

📈 設備導入効果の傾向



廃熱利用効果（2022-2024年）：平均30-40%の省エネ効果を実現
CO2削減実績：1事業所あたり年間平均15-25%削減

🔧 設備分野と導入事例

設備分野	代表的な導入事例
熱交換器	工場排熱回収・給湯予熱システム
ヒートポンプ	空調・給湯統合システム
蓄熱システム	夜間電力活用・ピークカット対応
熱導管	建物間熱融通システム
循環ポンプ	地中熱・大気熱回収システム

👤 専門家活用のススメ

- ☐
- 省エネ診断士**
- ：廃熱ポテンシャル調査と効果算定
-
- ☐
- 設備設計技術者**
- ：最適システム設計と機器選定
-
- ☐
- 環境計量士**
- ：CO2削減効果の正確な測定
-
- ☐
- 補助金申請専門家**
- ：東京都制度に精通した書類作成

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/9/17作成】

提出書類	チェックポイント
助成金交付申請書	<input type="checkbox"/> 東京都指定様式 必須使用 <input type="checkbox"/> 申請者情報の 正確な記載 <input type="checkbox"/> 設備仕様と導入効果を詳細記述
助成事業実施計画書	<input type="checkbox"/> CO2削減効果を具体的に算定 <input type="checkbox"/> 工程表と実施体制を明記
省エネ計算シート	<input type="checkbox"/> 東京都公社指定様式での計算 <input type="checkbox"/> 根拠資料との整合性確認
見積書・設計図書	<input type="checkbox"/> 複数社からの見積比較表 <input type="checkbox"/> 設備仕様書と図面添付

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
書類準備に2〜4ヶ月程度。廃熱調査と省エネ計算が重要。専門家による事前診断を強く推奨。
- 申請受付期間**
2025年4月1日（火）～2026年3月31日（火）
電子メール申請または郵送申請（先着順）。
※地球温暖化対策報告書の事前提出必須。
- 審査期間**
申請後1〜2ヶ月程度（予定）
- 交付決定通知**
審査完了後、交付決定または不交付決定通知
- 工事完了・報告**
交付決定後～工事完了。
工事完了届兼交付請求書の提出で助成金交付

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/waste-heat-utilization
お問い合わせ	東京都地球温暖化防止活動推進センター 事業支援チーム 中小規模事業所向け廃熱等有効利用設備導入支援事業ヘルプデスク 電話：03-5990-5085 ※受付時間：平日9:00～12:00 13:00～17:00